

さあ、やろう！

いよいよ9月です。前期最後の1ヶ月でもあり、1年間の中間地点でもあります。運動会や文化祭などの中学校生活「最後」の行事をしっかりと丁寧に取り組みながら、学年としての足跡を残していきましょう。

今年の学年種目は『X人Y脚』です

さて運動会です。学級旗や女子の集団演技などは夏休み中から取り組んできましたが、本格的な演技練習は先週から始まりました。昨年度も書きましたが、みなさんが運動会で披露するのは「演技」です。来ていただいた保護者の方や地域の方にみなさんの堂々とした躍動感溢れる姿を魅せるのです。そのための練習にも真剣に取り組んでほしいものです。

今年度の学年種目は「X人Y脚」です。3年生での伝統種目となっています。35名が横一列になって足並みをそろえてゴールに向かう姿は圧巻ですし、見ている私達も感動を覚えます。当日はわずかな時間ですが、そこに至るまでの練習には多くの時間をかけています。保護者の方にもぜひその生徒の努力を感じてもらいたいと思っています。

それ以外にも全員が参加する短距離走やクラス対抗全員リレー、大縄跳びに学年を解いた縦割り種目など多くの種目が今年も行われます。精一杯頑張らしましょう。



いかに気持ちをそろえるかがポイントです



「いち、に、いち、に」声を合わせて



ここからのスタート。当日までにどれだけ仕上げられるか、お楽しみに！

魅せることの大切さ

3年生ともなれば、本校の運動会もずいぶんと慣れたものでしょう。ある程度流れも分かり、動きもそれなりに分かっていると思います。だからこそ私は3年生にもっと高い目標をもってほしい。それは「魅せる」ということ。来ていただいた保護者や地域の方に、喜んでいただいたり感動していただく、そのためには自分たちはどうしたらよいか、をもっと追求してほしい。自分たちが楽しむのではなく、いかに学校全体が素晴らしい1日を過ごせるのか。それはみなさんにかかっています。

先週の学年練習や全体の練習をみていましたが、まだまだ私にはその面白さが伝わってきません。なにか自分たちだけが楽しんでいる様子しか伝わってきません。運動会の種目はもちろん競い合うものですが、だからといって他のクラスの失敗を笑ったり、うまくいかないことを喜んだりすることは必要でしょうか。逆に失敗やうまくいかないときに、自分のクラスでなくても、同じ3年生の立場で応援したり、声を掛けて会うことに、観衆は魅了されるのではないのでしょうか。3年生にはもっと魅せてほしい。観客に魅せつけてほしい。どうすれば魅力的な演技になるのか。それは待っているとき、終わったとき、応援の姿、懸命な姿、さまざまな魅せ場があるはずです。もっとその意識を持ってもらいたいと思います。

縦割りの意義とは

本校の運動会の特色の1つに縦割り種目があります。学年の枠をといて、各学級団でチームを作り、種目に取り組んでいく。先週も練習時間を多く取り、縦割りの絆を深めていきました。なかには、その絆を深めるためにレクリエーションを取り入れた学級団もあったようです。

縦割りの意義は「つながり」だと思います。しかしそのつながりには2つの意味があることを分かっていますか？1つは「今」「ここ」にいる私達のごつながり。3年生がリーダーとなり、現在の縦割りをつかった仲間意識を深めていく。それはとても大切なことだと思います。

もう1つの意味は「未来へのごつながり」です。2年生は練習を切り盛りする3年生の姿から、後期自分たちが中心となって学校を盛り上げていくのだということを読んでほしいですし、1年生はもう完璧な生徒会の一員としての自覚を持って、自ら行事に取り組んでほしい。そのメッセージを3年生から発信していく。

つまり、今取り組んでいる縦割りは未来へとつなげる取り組みであるということを感じて、3年生には下級生に関わってほしいと思っています。

今週の予定

9月5日(火)	新研究【数学】	縦割り種目練習④、集団演技練習⑦、学年練習
9月6日(水)	運動会総練習、新研究【理科】	お弁当が必要です。
9月7日(木)	新研究【英語】	縦割り種目練習⑤、集団演技練習⑧、学年練習
9月8日(金)	新研究【国語】	集団演技練習⑨⑩、学年練習、前日準備
9月9日(土)	新研究【社会】	運 動 会
9月11日(月)	振替休業日	
9月12日(火)	新研究【数学】	

新研究は毎日提出です。9月15日(金)には第4回附中模試が行われます。